

医薬品安全管理研修会 2015 年度

(日本語社会人教育プログラム)

「医薬品安全管理の新たな課題」

事前配布資料

期 間: 2016 年 1 月 7 日(木)~8 日(金)午前

会 場:

東京大学医学部 1 号館 3 階講堂
〒177-0033 東京都文京区本郷7-3-1

主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒 113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール)head.office01@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

受付開始 1 月 7 日午前 9 時
1 月 8 日午前 8 時 30 分

テキストならびに領収書は2016年1月7日朝の会場受付でお渡しします。

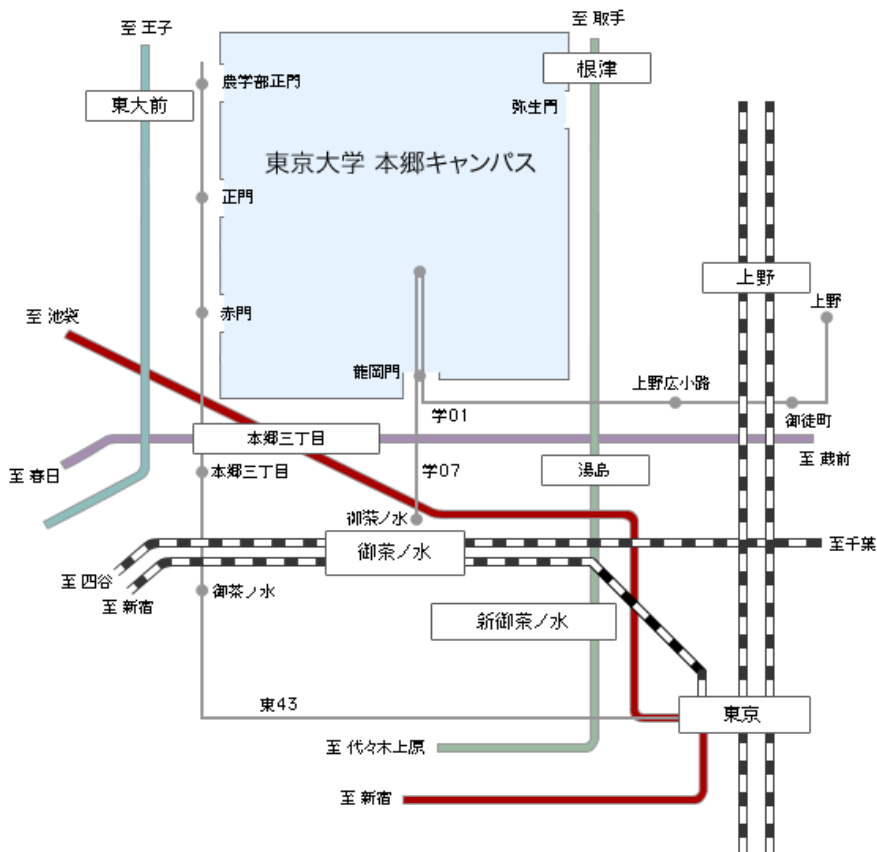
受講修了証は2016年1月8日正午以降に会場受付でお渡しします。

多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

受講対象者: 学会員、医薬品安全管理者、薬剤師、医師、助産師、看護師、医薬品製造・輸入・販売業者、その他

厚生労働省2007 年3 月26 日省令により、薬局開設者はその従業員に対し、医薬品安全管理上の指定課題に関する年2 回程度の教育研修会の開催を義務されました。本セミナーは、各病院薬剤部や薬局開設者による医薬品安全管理研修会に対し、基礎となる参考資料を提供するものです。参加者には2 回分の受講証をお渡しします。

交通案内



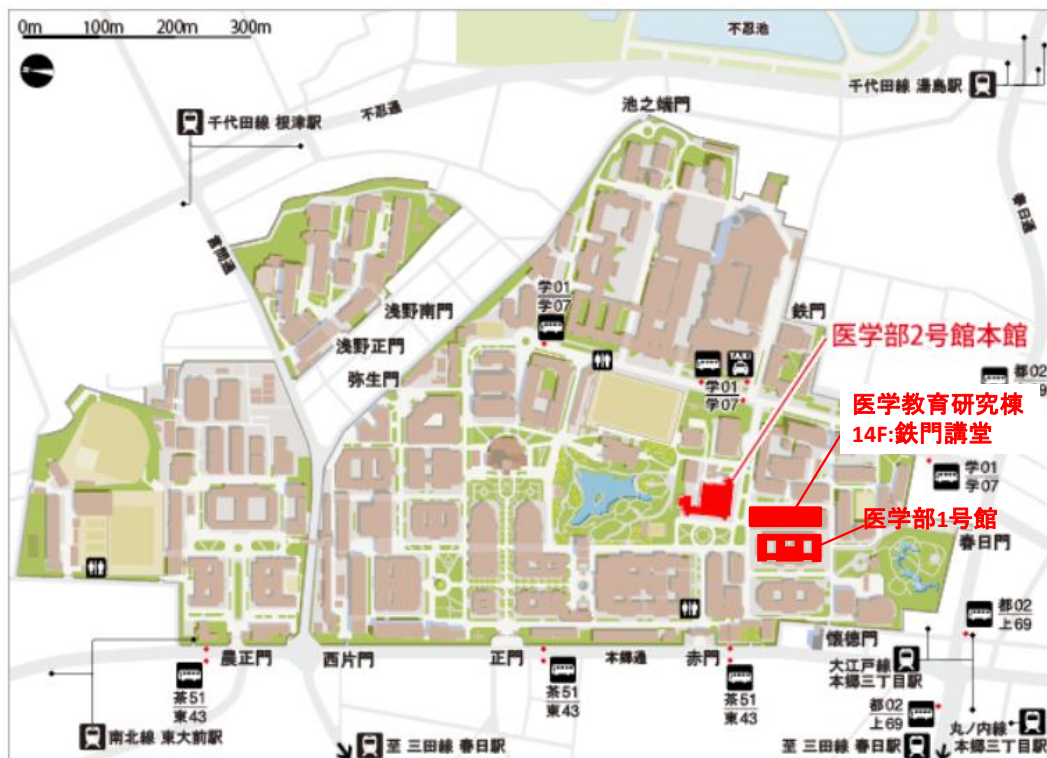
最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

TEL 03-3812-2111(代表)

下記の1号館の方です。医学教育研究棟の玄関から入場ください。



飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

東大安田講堂地下食堂

東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

第 1 日目 2016 年 1 月 7 日(木)

入場開始: 午前 9 時

午前 10 時～午前 10 時 50 分 特別セッション (新規薬剤・特定薬剤管理)

「新規 C 型肝炎治療薬の適正使用について」

滝川 一 (帝京大学附属病院内科教授、日本肝臓学会 C 型肝炎治療ガイドライン作成委員会委員長)

午前 10 時 50 分～午前 11 時 休憩

午前 11 時～午前 12 時 「臨床におけるリスクガバナンスの基本」

酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午前 11 時 50 分～午後 1 時 昼食

午後 1 時～午後 1 時 50 分 「抗がん剤の環境汚染の防止策」

橋田 亨 (神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部長、院長補佐)

午後 1 時 50 分～午後 2 時 休憩

午後 2 時～午後 2 時 50 分 「病棟における医薬品情報の共有と薬剤師による介入事例」

大野 能之 (東京大学医学部附属病院薬剤部副薬剤部長、医薬品安全管理責任者)

午後 2 時 50 分～午後 3 時 休憩

午後 3 時～午後 3 時 50 分 「看護の立場から見た病棟薬剤業務実施加算

-医薬品安全に関わる病棟薬剤師常駐の効果-

新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理室室長)

1 日目 閉会

第 2 日目 2016 年 1 月 8 日(金)午前

入場開始: 午前 8 時 30 分

」
午前 9 時～午前 9 時 50 分 「在宅医療での注射薬調製のポイント」

杉浦 宗敏 (東京薬科大学薬学部教授)

午前 10 時～午前 12 シンポジウム 「在宅医療における医薬品安全管理での薬局の現状と今後のあり方」
(座長) 清野敏一 (帝京平成薬科大学教授、元東大病院医薬品安全管理者)

高瀬 義昌 (医療法人社団至高会 たかせクリニック理事長)

杉浦 伸一 (名大医学教育研究支援センタ医療行政学特任准教授)

榊原 幹夫 (公益財団法人 杉浦記念財団 事務局長)

主旨: 在宅医療における医薬品安全管理の中核として医師・看護師から薬剤師への期待が高まっており、
そのために薬剤師が果たすべき役割・任務の現状と課題を整理し、今後の活動に資する。

2 日目 全体閉会